

第60回国民体育大会剣道競技結果

(少年女子)

第2試合場			
確認	本部記録	戦評	記録
	宮本	矢部	米澤

平成17年10月24日(月)		第21試合	1回戦 2回戦 3回戦 準決勝戦 3位決定戦 決勝戦					勝者数	総本数	勝敗
主審	都道府県	順	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	3	6	
田中早苗	佐賀	氏名	吉木	大隈	鶴田	橋本	山崎			
		試合	1 反相 2 則殺 3 1 延長 回回	1 反相 2 ド則殺 3 メ1 回回	1 反相 2 則殺 3 回回	1 メ反相 2 メ則殺 3 回回	1 メ反相 2 則殺 3 コ1 延長 回回			
		経過	3 延長 2 反相 1 コ 回回	3 反相 2 則殺 1 メ 回回	3 一本勝 2 反相 1 コ 回回	3 反相 2 則殺 1 回回	3 延長 2 コ則殺 1 回回			
副審		氏名	見浦	土井	小櫻	池元	前本	2	4	×
牧瀬憲保	長内淳介	広島								
時間			8分 25秒	1分 32秒	4分 00秒	1分 00秒	8分 40秒			

戦評
準決勝戦第21試合は、埼玉を倒して意気上がる佐賀と強豪岐阜を下して勢いに乗る広島との決勝進出をかけた一戦。先鋒戦は、打ち間でお互いに中心を取り合う攻防からの技の応酬となり、延長で広島見浦が鮮やかな跳び込み小手を決める。次鋒戦は広島土井が連打で鏢競り合いになった瞬間に引き面を決めると、佐賀大隈も鏢競り合いから引き胴、そして連打で相手が下がるところを面に乗り二本取った。中堅戦は、お互いに慎重な試合運びだったが広島小櫻が、佐賀鶴田の一瞬の居着いたところを小手に決め一本勝。副将戦は、佐賀橋本が広島池元の竹刀を押さえるように乗って面を決めまず一本。さらに池元が打った小手を返して面を決め二本勝。五分となった大将戦はお互いに勝敗がかかっていたが、思い切った技を出し合う見ごたえのある好試合となった。佐賀山崎は、鏢競り合いから引き面を決めると広島前本は、相手が技を出し切った後、引き小手を決め延長に入った。最後は、山崎が相手が出ようとするところに出小手を決め、佐賀が激戦に勝利し決勝進出を決めた。